

## 一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2015年9月）議事録

日時：2015年9月17日(木) 午後5時30分～6時30分

場所：和歌山県民文化会館 6階 特別会議室B

議長：下光輝一理事長

出席者：下光輝一、碓井外幸、大野 誠、小野寺昇、  
勝村俊仁、栗原 敏、坂本静男、鈴木政登、  
武政 徹、竹森 重、鳥居 俊、永富良一、  
西平賀昭、山内秀樹、吉岡利忠各理事、  
小林康孝監事、  
田島文博（第70回大会長・和歌山）、  
立身政信（第71回大会長・岩手）

欠席者：荒尾 孝、川久保清、川原 貴、定本朋子、  
下村吉治、田中喜代次、田中宏暁、田畑 泉、  
浜岡隆文、福永哲夫各理事、能勢 博監事

はじめに第70回和歌山大会の田島文博大会長より挨拶をいただいた。

### 【審議事項】

#### 1. 前回議事録の承認

理事会開催中に各自で議事要旨の内容確認を行い、訂正等がある場合は申し出ていただくこととし、理事会終了後に承認とすることとした。

#### 2. 監事の当選人数について（下光理事長）

持ち回り審議で議決した監事の当選人数について、再度審議をしたいと提案があり、了承された。再度本理事会で審議をした結果、監事の当選人数は4名で承認され、監事選挙の得票数の4番目の清田寛会員を社員総会で提案する事となった。

#### 3. 日本体力医学会健康科学アドバイザー®新規申請者について（碓井称号委員長）

日本体力医学会健康科学アドバイザー®の新規申請者6名の氏名リストが提示され、承認された。

#### 4. 日本体力医学会名誉健康科学アドバイザー称号贈呈者について（碓井称号委員長）

日本体力医学会名誉健康科学アドバイザーの新規贈呈対象者2名の氏名リストが提示され、承認された。

#### 5. 理事長推薦理事について（下光理事長）

役員選挙で選ばれた理事以外の理事候補者について、甲斐裕子先生（公益財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所/副主任研究員）を社員総会に推薦したいと提案があり、承認された。

#### 6. 学会賞選考委員会委員について（竹森総務委員）

今年度で学会賞選考委員の半数の5名が交代となるため、次期委員名簿案が提示され、承認された。（新委員長：浜岡隆文理事）

#### 7. 和歌山大会について（竹森総務委員）

総務委員会より第72回愛媛大会の大会長候補者として、「三浦裕正先生（愛媛大学医学部附属病院・病院

長）」を社員総会に推薦したいと提案がなされ、承認された。

### 【報告事項】

#### 1. 理事会申し送りについて（下光理事長）

提出資料に基づき、今期の委員会より次期委員会への申し送り事項を提出いただいたと報告がなされた。

#### 2. 各種委員会報告

##### 1) 総務委員会（竹森総務委員）

第70回大会第1日目に地方会代表者会議を開催し、本部会計と合算した地方会会計について等、話し合う機会を設ける予定であると報告された。

##### 2) 編集委員会（鈴木委員長）

・英文抄録について第71回岩手大会の時からJPFISM 6号に大会抄録号として載せる事は既に報告済みであることが説明され、今年の社員総会でも改めて会員に周知すると報告された。

・JPFISMの投稿状況は、2014年9月～2015年9月8日までの投稿件数は25編（内、海外から5編）、体力科学の投稿状況は55編で体力科学と投稿件数は減っているが、JPFISMの投稿件数は増えており、昨年と同程度の投稿件数であると報告された。

・JPFISMのMEDLINEへの申請について、インパクトファクターが現在「0.3」であり、「0.6」以上ないと掲載は難しいと報告された。また、論文へのアクセス件数は去年の22,000件から、今年は73,000件に増加している状況が説明され、引き続き論文引用件数を増やす努力を行いたいと報告された。

・J-STAGEより、大会予稿集をJ-STAGEに掲載しないかと連絡があったと報告された。委員会で検討した結果、発表内容は6号で掲載を行っているため、予稿集についてはJ-STAGEには掲載しないという結論になった旨、報告された。

##### 3) 学術委員会（碓井委員長）

理事会前に開催した委員会にて、スポーツ医学研修会の在り方について、講義内容・会場・講師の選定について検討したことが報告された。また、プロジェクト研究委員会ではスケジュールを前倒しにすることや、予算について検討したことが報告された。

##### 4) 財務委員会（勝村委員長）

来期は英文誌JPFISMが6号発行されるので、その分支出が増え、収入増加について引き続き検討したいと報告があった。

##### 5) 渉外委員会（永富委員長）

理事会前に開催した委員会にて以下の点について議論を行ったと報告があった。

・活動状況の見える化。

・会員へのアンケート調査は次期体制になってから開始予定。

・アジアとの連携について、会員のためになるような地域に活動を広げていくこと。

3. 第71回大会（岩手）の準備状況について  
（立身第71回大会長）

大会の準備状況等について報告がなされた。

会 期：2016年9月23日(金)～25日(日)

会 場：アイーナ，マリオス

テーマ：東北の再生と復興をめざすスポーツ振興と体力医学